学校番号	201

平成 31 年度　理科

教科	理科	科目	生物基礎	単位数	2 単位	年次	1 年次
使用教科書	「改訂　高等学校　生物基礎」　（第一学習社）						
副教材等	標準セミナー生物基礎　（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

生物の基礎的な分野を学習する。日常生活や社会とのかかわりを考えながら、健康や環境問題などと生物学の基礎知識を関連付けて考えることができるように学習していきたい。

2　学習の到達目標

- 生物の多様性および、生物に共通する概念や原理・法則を理解する。
- 遺伝子・健康・環境など、日常生活や社会とのかかわりを考えるために必要な科学的素養を高める。
- 観察、実験を通して、生物や生命現象を探求する方法や姿勢を身につける。
- 生物や生命現象に対する畏敬の念を育み、生命を尊重する精神を養う。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:実験・観察の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	日常生活や社会とのかかわりを考えながら、生物や生命現象、環境問題などについて関心をもち、意欲的に探究しようとしている。	生物や生命現象、環境などに問題を見い出し、探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。	実験、実習を通して基本操作を習得している。また、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、考察を加えるなど探究する技能の基礎を身に付けている。	生物や生命現象、環境などについて、基本的な概念や原理、共通性・多様性を理解し、知識を身に付けている。
評価方法	授業中での質問内容や、発問への解答内容 実験プリントやレポートなどに書かれた感想・考察の内容	授業中での質問内容や、発問への解答内容 実験プリントやレポートなどに書かれた感想・考察の内容	実験実習時の観察 実験プリントやレポートなどに書かれた感想・考察の内容 適切な方法・手順で安全に実験実習に取り組めているか。	年間 5 回行われる定期考査や授業中に行う小テスト 授業中での質問内容や、発問への解答内容
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1	第1編 生物と遺伝子	1. 生物の特徴 (1) 生物の多様性と共通性 (2) 細胞とエネルギー 2. 遺伝子とその働き (1) 遺伝子の本体の構造 (2) 遺伝情報の複製と分配 (3) 遺伝情報とタンパク質の合成	 ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ 	 ○ ○ ○ 	 ○ ○ ○ ○ ○	a: 日常生活や社会とのかかわりを考えながら、生物や生命現象、環境問題などについて関心をもち、意欲的に探究しようとしているか。 b: 生物や生命現象、環境などに問題を見い出し、探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現しているか。 c: 実験、実習を通して基本操作を習得しているか。また、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、考察を加えるなど探究する技能の基礎を身に付けているか。 d: 生物や生命現象、環境などについて、基本的な概念や原理、共通性・多様性を理解し、知識を身に付けているか。	● 授業にて行う小テストや定期考査 ● 実験での取り組む姿勢やレポート内容
2	第2編 生物の体内環境の維持	3. 生物の体内環境 (1) 体液とその働き (2) 体内環境の維持の仕組み (3) 生体防御	 ○ ○ ○	 ○ ○ 	 ○ ○	 ○ ○ ○	a: 日常生活や社会とのかかわりを考えながら、生物や生命現象、環境問題などについて関心をもち、意欲的に探究しようとしているか。 b: 生物や生命現象、環境などに問題を見い出し、探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現しているか。 c: 実験、実習を通して基本操作を習得しているか。また、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、考察を加えるなど探究する技能の基礎を身に付けているか。 d: 生物や生命現象、環境などについて、基本的な概念や原理、共通性・多様性を理解し、知識を身に付けているか。	● 授業にて行う小テストや定期考査 ● 実験での取り組む姿勢やレポート内容

2・3	第3編　生物の多様性と生態系	4. 植生の多様性と分布 (1)　植生と遷移 (2)　バイオームとその分布 5. 生態系とその保全 (1)　生態系 (2)　生態系のバランスと保全	 ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ 	 ○ ○ 	 ○ ○ ○ ○	a: 日常生活や社会とのかかわりを考えながら、生物や生命現象、環境問題などについて関心をもち、意欲的に探究しようとしているか。 b: 生物や生命現象、環境などに問題を見い出し、探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現しているか。 c: 実験、実習を通して基本操作を習得しているか。また、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、考察を加えるなど探究する技能の基礎を身に付けているか。 d: 生物や生命現象、環境などについて、基本的な概念や原理、共通性・多様性を理解し、知識を身に付けているか。	● 授業にて行う小テストや定期考査 ● 実験での取り組む姿勢やレポート内容

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:実験・観察の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。